



MYサイクル^{プラス}の発売について

交通事故傷害保険・ファミリー交通傷害保険

明治安田生命保険相互会社（執行役社長 松尾 憲治）は、2013年4月1日から、傷害保険・自転車向けプラン「MYサイクル プラス」の販売を開始します。

「MYサイクル プラス」は、昨今の自転車利用者および自転車事故割合の増加をふまえ、お手軽な保険料で自転車運転中のケガ等を補償する保険で、当社と損害保険商品販売に係る委託契約を締結する東京海上日動火災保険株式会社の商品を当社オリジナルプランとして販売するものです。

今後ともさまざまなリスクにお応えできるよう、当社の営業職員を通じて、生命保険や損害保険をはじめ、お客さまの生活に密着した商品・サービスを提供してまいります。

主なポイント

1 月々400円からご加入いただけます

- ご本人のみを補償する「個人プラン」の月払保険料は400円
- ご夫婦を補償する「夫婦プラン」（月払保険料600円）、ご家族全員（※）を補償する「家族プラン」（月払保険料800円）をラインアップ
（※）ご本人、配偶者に加え、ご本人または配偶者と生計を共にする同居のご親族および別居の未婚のお子さまを補償の対象とし、ご家族の人数に制限はありません。

2 自転車運転中のケガおよび賠償事故を補償します

- 自転車運転中の事故によるケガを補償
（例）自転車で転び、ケガをしたとき
- 自転車運転中に相手に損害を与えてしまったときの賠償事故を補償
（例）自転車で歩行者にぶつかり、他人にケガをさせたとき

プラス さらに、交通事故等によるケガや日常生活上での賠償事故も補償します

- 交通事故によるケガや駅構内におけるケガ、建物・交通乗用具の火災によるケガを補償
（例）自動車乗車中の事故でケガをしたとき
自動車にはねられたときや駅のホームで転んだとき
- ご家族も含め、日常生活上での賠償事故を補償
（例）ゴルフで人にケガをさせたとき
買い物中にお店の商品を誤って壊してしまったとき

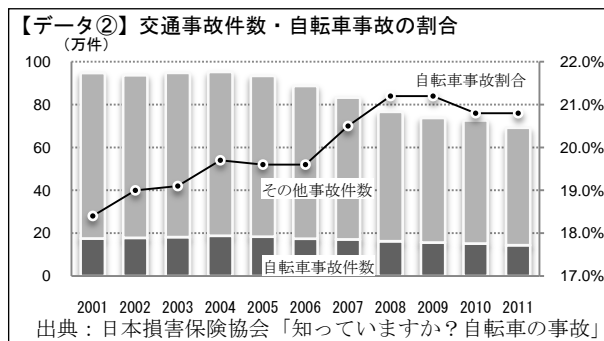
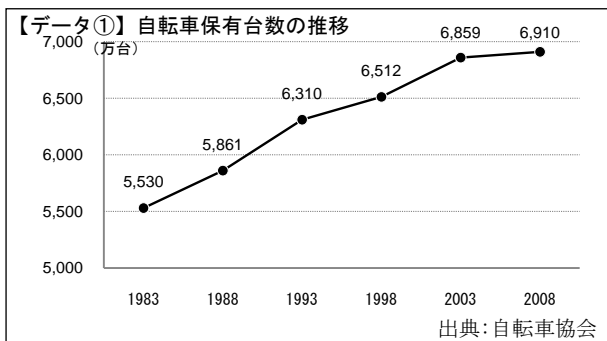
「MYサイクル プラス」は、賠償責任危険担保特約がセットされた交通事故傷害保険またはファミリー交通傷害保険の当社オリジナルプランです。

1. 「MYサイクル プラス」発売の背景

自転車は、年齢・性別を問わず幅広い層が多様な用途で利用する身近な交通手段であり、自転車の保有台数は増加傾向です（データ①）。交通事故の全体件数は減少する一方、交通事故全体に占める自転車事故の割合は2割以上の高水準が続いています（データ②）。なお、ケースによっては高額な賠償を請求される事例も散見されます（データ③）。

こうした状況や自転車利用者のマナー違反等の批判をふまえ、警察庁は、自転車をあらためて「車両」として徹底し、自転車の交通ルールを遵守するよう通達を出しています。

このような状況をふまえ、お手軽な保険料で自転車運転中のケガ等を補償する商品として、当社オリジナルプラン「MYサイクル プラス」を発売いたします。



【データ③】 自転車での加害事故例

賠償額(※)	事故の概要
5,438万円	男性が昼間に信号表示を無視して高速度で交差点に進入。青信号で横断歩道を横断中の女性と衝突し、死亡させた。 (東京地方裁判所、2007年4月11日判決)
5,000万円	女子高校生が夜間に携帯電話を操作しながら無灯火で走行中、前方を歩行中の女性と衝突。女性には重大な障害(手足がしびれて歩行が困難)が残った。 (横浜地方裁判所、2005年11月25日判決)

(※) 賠償額とは、判決文で加害者が支払いを命じられた金額です(上記金額は概算額)。

出典: 日本損害保険協会「知っていますか?自転車の事故」

2. 補償内容・保険料等の概要

	補償項目	被保険者・保険金額および日額			保険料	
		本人	配偶者	その他の親族(※1)	月払	一時払
個人プラン	死亡・後遺障害	484.8万円	—	—	400円	4,380円
	入院保険金日額(※2)	3,000円	—	—		
	賠償責任(※3)	1億円				
夫婦プラン	死亡・後遺障害	500万円	500万円	—	600円	6,540円
	入院保険金日額(※2)	3,000円	3,000円	—		
	賠償責任(※3)	1億円				
家族プラン	死亡・後遺障害	464.6万円	300万円	300万円	800円	8,800円
	入院保険金日額(※2)	3,000円	3,000円	3,000円		
	賠償責任(※3)	1億円				

(※1) 本人または配偶者と生計を共にする同居の親族および別居の未婚の子。親族とは本人の6親等以内の血族および3親等以内の姻族をいい、未婚とはこれまでに婚姻歴がないことをいいます。

(※2) 手術保険金のお支払い対象となります。お支払額は手術の種類に応じて入院保険金日額の10倍、20倍、40倍。なお、本プランは通院補償は対象外となります。

(※3) 免責金額(自己負担額) 0円。

このニュースリリースは保険募集を目的としたものではありません。詳細は「商品パンフレット」等でご確認ください。